



新庁舎の引渡しおよび完成を祝して時計を寄贈

12月24日、南関町庁舎等建設工事が竣工し、役場旧庁舎で新庁舎の引渡し式が行われました。施工業者の東急・興亜特定建設工事共同体から佐藤町長に新庁舎の鍵と工事書類が手渡されました。

佐藤町長が「施工業者の東急・興亜特定建設工事共同体様には、見事な木造の新庁舎本館、校舎を活用した北館・南館を建設していただきました。また、設計・監理を担当された内藤建築事務所様にも大変感謝しています」とお礼を述べ、東急建設株式会社九州支店三嶋昭執行役員支店長が「建物は生き物と同じで、利用されていく間に不具合が生じることもありますが、迅速に対応できる体制を取っています」とあいさつしました。

また、東急・興亜特定建設工事共同体は完成を祝い、新庁舎本館に設置する電波時計1台を寄贈しました。



▶ 引渡し式に出席した関係者ら

新庁舎にベンチ寄贈

(株)エム・ケイ・ケミカル、西部機工(株)

関外目の(株)エム・ケイ・ケミカルと大牟田市の西部機工(ともに堤直温社長)は12月22日、新庁舎の完成を祝い、ベンチ2脚を寄贈しました。

ベンチは、新庁舎を意識して木をイメージさせる落ち着いた色合いとなっています。町では、新庁舎前のバス停に設置して、住民の皆さんに使ってもらっています。

贈呈式に出席した(株)エム・ケイ・ケミカルの西原工場長は「新庁舎完成へのお祝いの気持ちです。地元の企業として行政と一緒に活動していくべきだと述べ、佐藤町長は「住民の皆さんのがくつろげるスペースで広く利用していただきたい」と話しました。

左から
佐藤町長、
西部機工(株)
エム・ケイ・
ケミカル
松原智浩
業務課長

新庁舎へデジタルサイネージ寄贈

金型金属加工企業連絡協議会

町内の金型金属加工企業12社で構成する南関町金型金属加工企業連絡協議会(松原智浩会長)は12月16日、新庁舎の完成を祝い、画面サイズ50インチのデジタルサイネージを寄贈しました。

町では、これを新庁舎の玄関に設置し、さまざまな情報を発信しています。

松原会長は「庁舎の顔である玄関部分で来庁される皆さんにしっかりと町の情報を発信してほしい」と話し、佐藤町長は「おもてなしのひとつとして皆さんに喜んでいただけるよう活用していただきたい」と話しました。

▶ バーディ賞を受け取る
大里桃子選手(右)

大里桃子選手 文化財復興支援チャリティ

南関町出身で女子プロゴルファーの大里桃子選手(関下)が11月30日、コスギリゾート阿蘇ハイランドゴルフコースで行われた「被災文化財復興支援チャリティ第2回RKK黄金世代スキンズマッチ」に出場しました。

同大会は、熊本地震や豪雨災害で被災した文化財の復興支援を目的として開催され、大里選手を含め4選手が9ホールで競い合いました。

町は、大里選手の出身地として同大会を協賛しました。また、町内の事業所から提供された町の特産品(竹箸、南関あげ、南関そうめん、南関突破達成米)等がバーディ賞として、バーディを獲得した4選手全員に贈呈されました。

選手は、熊本県の文化財復興支援のため、獲得した賞金の一部を熊本県教育委員会に寄附するとともに、来年の活躍に向けて抱負を述べました。



▶ 松原智浩会長(右)と佐藤町長(左)

歌と花火で町に元気を

松風音楽村「音楽フェスティバル2021」

音楽を通して町に元気を届けようと12月11日、南の関から館で松風音楽村の音楽フェスティバル2021が開催されました。

イベントには、町内などで活動する10組が出演し、心に響くメロディで観客を魅了。観客は手拍子を送るなどステージと観客が一体となって熱い時間を共有しました。

山鹿市から訪れた中川ヒロシさんは「さまざまな音楽が楽しめるすごくいいイベント。とても元気が出る」と笑顔で話しました。

また、音楽フェスティバル終演後には、コロナ禍の終息や医療従事者の人などへの感謝を込めて、10分以上にわたり花火が打ち上げられました。



▶ 音楽フェスティバル会場の様子

▶ 雅樂を楽しむ来場者と演奏する
熊本日蓮宗雅樂会

1年9か月ぶり音楽ライブ開催

今宵は雅樂でnight

石窯pizza Kapok(宮尾)で11月20日に音楽ライブが開催され、来場者16人が日本古来の音楽を楽しみました。

このイベントは、以前から月に1度同店で行われていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でしばらく休止に。10月16日に無観客によるライブ配信を実施し、今回ワクチン接種済みの16人に限定して1年9か月ぶりに有観客での開催を行いました。

当日、熊本県日蓮宗の有志で結成された「熊本日蓮宗雅樂会」が演奏し、楽器の紹介や小話をはさみながら4曲を披露。来場者は珍しい楽器や音楽、それらが作り出す空間に魅了されました。



▶ 受章した末竹信雄さん(左)と

秋の叙勲 瑞宝単光章を受章

元南関町消防団 団長 末竹信雄さん

令和3年秋の叙勲(消防関係)の受章者への知事伝達式が12月24日に県庁で行われ、瑞宝単光章を受章した末竹信雄さん(上長田)が同日、佐藤町長を表敬訪問しました。

この章は、永年にわたり消防力の強化や消防の発展に貢献し、社会公共の福祉増進に寄与した人へ贈られます。末竹さんは、昭和59年から平成26年までの30年にわたり消防団員として町の防災活動に尽力し、平成22年度から平成25年度まで消防団長を務めました。

表彰をうけた末竹さんは「100年を超える南関町消防団の伝統を守るために、また住民の方の生命と財産を守るために責任感を持ち必死に取り組んできました。それを表彰していただき大変光栄です」と喜びを語りました。



▶ 操作方法を学ぶ団員